

そうば 桑葉作業

桑葉作業は、伊豆松崎分校の地域作業の授業の一つで、年間を通して、企業組合松崎桑葉ファームの所有する圃場の草取りや、桑の葉の収穫等を行っています。これは「一社一村しずおか運動」という、伊豆松崎分校が企業として、桑葉ファームが農村として協働活動の締結をし、お互いの資源（圃場や人材等）を活用し農山村地域の活性化を図る運動でもあります。

4月に、苗植えの作業に3年生が参加させていただきました。「苗の上下を間違えないようにする」「苗と苗の間は指3本分の間隔を空けて植える」という注意点を守りながら、集中して作業する生徒たちの様子を見た桑葉ファームの方からは「頼もしい。」「ありがたい。」「社会に出るための練習になってくれるといい。」といったお言葉をいただきました。

また、この時の様子はSBS（静岡放送）の「しず推し」という番組で放映されました。

このような授業を通じて、校訓にある「地域に生きる人」になっていってもらえるといいと思いました。

